

さぼせんニューズレター

2012 年臨時号
Vol.33

さぼせんワイワイまつり2012

寄りそう心 つながる縁 ～ほっとけないべ!

日時: 3月3日(土)10:00~15:30
場所: ちがさき市民活動サポートセンター & 茅ヶ崎中央公園
参加団体: 33団体 来場者数: 約 1200 人

前日は雨で、参加団体やボランティアのみなさんと準備を進めながら「大丈夫かなあ…」と、とても心配しましたが、キレイな青空が広がる良いお天気の中、無事に開催することができました。



七福神おどりでオープニング

3.11以降、茅ヶ崎でNPOに何ができるのか考え悩み続けた一年。今回3回目となるまつり開催にあたり、テーマに込めた願いは3つ。①社会の課題や困っている人に、これまで以上に“寄りそう”こと。②今を生きる多くの人たちと“つながる”こと。③東北の復興支援のために、茅ヶ崎で災害が起きたときのために、一人ひとりが支えあって暮らしていくために“自分たちができることを一緒に考える”ことです。



七福神の踊り(宮城県大島の踊りを茅ヶ崎風にアレンジ)をはじめ、売り上げを復興支援につなげる模擬店。東北の品物を買って応援する物品販売や、被災地でのボランティア活動報告が行われた復興支援コーナー。毎日の生活や災害が起きたときにも役立つコミュニケーションの手段・防災のコツを学ぶ講座。



・ブース総売上約11万円
・募金総額約3万円

スタンプラリーを楽しみながら、共感する団体への想いをさぼちゃん銀行発行通貨に託して寄付の疑似体験。

中央公園で実施した引き馬や犬猫里親会など、テーマに沿って工夫を凝らした企画が盛りだくさんでした。

茅ヶ崎のアイドル「さぼちゃん」が参加したフラダンス(!)もあり、ラストはバンド演奏に合わせ参加者全員で「上を向いて歩こう」の合唱で盛り上がりました。



今回、特にうれしかったことは、参加団体がテーマの主旨を共有し、協力して実施できたことです。

事前にまつりに参加を希望する人・団体が集まる「まつりキックオフ交流会」を開催し、チャレンジしたい企画やアイデアを伝えあいました。すると、「私たちと一緒にやりましょう♪」と、次々にコラボ企画がうまれていきました。また、団体間で出店内容を共有し、独自のチラシを作って広報するグループがいくつ

も出てくるなど、工夫して活動をPRする試みも行われました。このように、参加団体が自らつながりあえたこと、他団体の活動にも興味を持ち、手を取り合って発展していきたいと新しくチャレンジできたことは、ワイワイまつりの成果だったと思います。終了後には、「来年も楽しみにしています」という声が数多く寄せられました。少しずつですが、茅ヶ崎のまちに根付いてきたという手ごたえをつかんでいます。次回はこれまでの縁・つながりをフル活用して、ワイワイまつり～さぼせん 10周年特別 ver.～(仮)を開催します。お楽しみに!



茅ヶ崎市聴覚障害者協会

東日本大震災では、多くの障害者も被災され、聴覚障害のある人々にはコミュニケーション上で多くの問題点が浮き彫りにされました。避難放送のアナウンスが聞こえない、あるいは避難所での食料品等の配給の呼びかけが聞こえず、後で気がついたときはすでに手遅れになっていたなど、大変な苦渋を味わったそうです。



まつりのテーマ「寄りそう心 つながる縁～ほっとけないべ！」は、聴覚障害者にとってもまさに真摯な希望です。

今回も前回に引き続き、ミニ手話教室を開き、多くの参加者を集めることができました。少しでも皆様が手話を使えるようになれば、私たちはお互いに助けあうこともできるのです。

人形劇サークルててて

今までは人形劇の参加。今年は販売で参加しました。今回まつりのテーマに沿ってどんな参加ができるだろうと考え、軍手などで人形やおもちゃを作って売上金を寄付することにしました。それもただ売るだけではちょっとさみしいので、歌ったり動かししたりして子どもたちとふれあえたらいいなと思いました。



「このカエルさんは何でできているでしょう!？」…松林中のみどりジャージで作ったカエルがいち早く売れました! 人形を手にとって楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿が微笑ましかったです。



私たちが売ることには慣れなものと、売上金を寄付する目的もあり価格設定に悩みましたが、みなさまのお陰で当初の希望額をはるかに上回る約2万円を石巻社会福祉協議会の保育園に寄付することができました。お天気にも恵まれ気持ちの良い一日を過ごせました。

あばあばの木

あばあばの木は小さい子を持つお母さんたちの会です。

模擬店のおやき・ベジスープ販売は、子連れの親子さんに喜んで頂けました。

また、東北支援として羊毛マスコット「がんばりっこ」を販売しました。これは、気仙沼で自宅を開放し心の交流と手仕事に取り組んでる仲間と、共に活動してる茅ヶ崎支部の作品です。販売した「がんばりっこ」の売上金は気仙沼の集いの場の資金になります。つながりの中で共に生きる。

あばあば・チームれんこん・ねばるば・ちがぼ～もつながりがあり、茅ヶ崎の「がんばりっこ」作りの仲間ともつながっていて、「東北支援ならこれだ!」と思いました。

マスコットの愛らしさにほころぶ多くの来場者さんと、楽しく交流ができたことを感謝します。



ちがさき自然エネルギーネットワーク (REN)

前日の雨が上がり、昼前には太陽が顔を出してくれました。RENは、三翠会とのコラボで湘南タゲリ米をソーラーキッチンで試食してもらうという使命がありました。当日は太陽の恵みを感じつつ、地元でとれたお米の味を来場された方々に堪能してもらえて、「つながる」ことができました!



また、災害時に役立つソーラーラジオやソーラーライトを販売し、その売上の一部を東日本災害支援のために寄付をすることにしています。「ほっとけないべ!」の気持ちを形に!! もう一つ、飯舘村の「カーちゃんのカ」プロジェクトで作られた「キムチ」の販売を通して、飯舘村の復興支援も行いました。

この日、参加 32 団体が「寄りそって」、まつりを盛り上げることが出来たのではないのでしょうか。

paw pads ~湘南いぬ・ねこの輪~

今回のさぼせんワイワイまつりでは、初めて茅ヶ崎市市内での里親会を開催させていただきましたが、おまつりという事もあり大盛況!

沢山の方にご来場いただき、市民の皆様は動物愛護意識が高く、飼育放棄の現状やペットブームの裏で起きている様々な問題点に、多くの方が興味を持たれている事が分かりました。里親のご希望やボランティアのお申し出もあり、新たな縁の広がりを感じられた一日でした。

「つながる縁～ほっとけないべ!」のスローガンは人間にも動物にも当てはまります。ワイワイまつりがきっかけで繋がられたご縁を大切に、ペットと市民の共生がより良いものになるようがんばって活動していきます。



今回のテーマに沿った活動や、他団体とのコラボレーションを実現した皆さんから感想をいただきました。

フラサークル カメラロハ

昨年に続き、出演は2回目です。昨年のアットホームな感じのおまつりに心地よさを感じ、今年も参加させていただきました。今回の「よりそう心 つながる縁～ほっとけないべ!」というテーマのもと、私たちは障害者の方たちと一緒に踊ってもらうことを考えました。



そこで筆記通訳サークル「虹」さんの力をお借りして、ダンスの歌詞をプロジェクターで映すことにしました。歌詞だけではなくハワイの写真や動画を盛り込むなど工夫をし、ダンスと映像を楽しんで頂けたのではないかと思います。そして最後に、まつりのエンディングで「見上げてごらん夜の星を」を、会場の皆さんの歌とともに踊らせて頂き感謝いたします。



湘南ふじさわシニアネット(SFS)



テーマは、「寄りそう心 つながる縁～ほっとけないべ!」。わたしたちも大震災以来何ができるかということで、再生したパソコンを被災者に贈ろうという活動を行い、これまでに約 150 台を送りました。そしてまつりの会場では、福島県の実家が被災した会員が自らの体験に

基いて、「誰でもできる防災のコツ」の話をしました。皆さん関心が高く、熱心に聞いていただくとともに、「茅ヶ崎で起こったら」との質疑に自然と熱が入りました。

また、まつり会場の様子をシニアネット Ustream チーム 4 名が、3台のカメラを駆使して配信しました。当日に来場できなかった方に、また来場された方にもアーカイブでふり返り、まつりの熱気が伝えられたらうれしいです。

※当日の様子はサポセンのホームページからご覧になれます。



まつり参加団体

※は「NPO 法人」です。

	団体名
物品販売	社会福祉法人 翔の会 夢ある街のたいやき屋さん若松町店
	三翠会
	地域活動支援センター みらま〜る
	※茅ヶ崎ユニバーサルデザインスクエア 地域活動支援センター 楽庵
	※アイ・ボランティアサポートセンター
	※セカンドブックアーチ& ちがさき地域通貨C-リングクラブ
体験	人形劇サークル てててのて
	筆記通訳サークル「虹」
	茅ヶ崎市聴覚障害者協会
	※コネット湘南
	※神奈川馬の道ネットワーク 茅ヶ崎支部
	ちがぼ〜 茅ヶ崎に冒険遊び場をつくらう会
オリジナル企画	茅ヶ崎市明るい選挙推進協議会
	日本ボーイスカウト神奈川連盟茅ヶ崎第9団
	一般社団法人 日本オオカミ協会
	※湘南ふじさわシニアネット (SFS)
	Team Aid for Japan〜しょうなん 茅ヶ崎災害ボランティア (TAJ)
	※茅ヶ崎演劇鑑賞会
パフォーマン	paw pads ~湘南いぬ・ねこの輪~
	Chigasaki Cat's Protect
	茅ヶ崎七福神踊り隊
	※一心(いつしんよこいち)
	茅ヶ崎民話の会
	フラサークル カメラロハ
模擬店	「山田耕作」と「赤とんぼ」を愛する会
	アンドーバンド
	ちがさき自然エネルギーネットワーク(REN)
	湘南トレッキングクラブ
	あばあばの木
	チームれんこん
ネパールとの架け橋 ねばるば	
※ NPOサポートちがさき	

★ご協力ありがとうございました。

- ・AGC セイメイケミカル株式会社
- ・株式会社山武湘南工場
- ・茅ヶ崎市資源物選別処理施設
- ・市民自治推進課
- ・公園みどり課
- ・ボランティアのみなさん



本で地域をつなぐ
セカンドブックアーチ



これこそテーマ♥3つのコラボ



清掃パフォーマンス



paw pads 里親募集中♥仲良くしてね



茅ヶ崎中央公園では
「原発かるた」



おいしい焼きそばにっこり



毎年大好評のお馬さんと散歩



南三陸町の物品完売



サポーターズ風船
づくりにチャレンジ



定着した
エコトレイ

学生ボランティア(文教大学グローバルサークル teamOne)の声

(※会場準備やスタンプラリー、後片付けなどを手伝ってくれました。)

- ★普段はなかなか接することの出来ない人達との交流は新鮮かつ学びの連続でした。自分のような学生達にも一つの学びの場として参加してもらいたいと感じました。(竹野雅紀さん)
- ★今年も各団体さんの工夫が見られ、新しい縁が繋がったのではないかと思います。私も新しい出会いを楽しみながら参加させていただきました。(村越真弓さん)

♥TAT 南三陸ボランティアに参加して (鶴嶺高校1年 巻淵伶奈さん)



まちを一望した時に涙がでてきました。ニュースで見たのが事実だとその時初めてわかって、大変なことが起きたのを心とカラダで感じました。こういう事実を背負って生きて行かなければいけないことを色んな人に伝えたいと思いました。まだまだ被災地の状態は深刻です。被災地の物を買う、募金をするなど小さなことでも行動に移していただけたら嬉しいです。

◎大活躍のさばちゃんにインタビュー◎



みなさん、さばせんワイワイまつりお疲れさまでした。朝、目が覚めたら青い空がどこまでも気持ちよく広がって、今日はきっと素晴らしい日になると思いました。今年フラダンスに初挑戦しました。かわいい子供たちと一緒に踊って楽しかったです。やっぱり茅ヶ崎にはフラダンスが似合うよね。「ヤンキー・ユタ」との清掃パフォーマンスもすごく盛り上がったよ。これを見て少しでもポイントが減るといいな。来年もたくさんのお友達と会えるのが今から楽しみ！ちょっと気が早いかな。

さばせんニューズレター2012年臨時号(2012年3月25日発行)通算33号
 編集・発行 特定非営利活動法人 NPOサポートちがさき 発行責任者 益永律子
 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 茅ヶ崎市民活動サポートセンター
 TEL/FAX: 0467-88-7546 Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp ホームページ: <http://sapocen.net/>